



タッチモニター取扱説明書

1519L 15.6型 LCD タッチモニター
1919L 18.5型 LCD タッチモニター



Elo TouchSystems
15.6型 & 18.5型 LCD タッチモニター

取扱説明書

改訂版 A
P/N E356416

Elo TouchSystems
1-800-ELOTOUCH
www.elotouch.com

Copyright © 2008 Tyco Electronics. 無断複写・転載を禁じます。

Elo TouchSystemsの書面による事前の許可なく、本書の内容の一部または全部をいかなる媒体にも、電子、磁気、光学、化学、手動などの（但し、必ずしもこれらに限定されない）方法により複製、送信、転写、情報検索システムに記録すること、あるいは他の言語やコンピューター言語へ翻訳することなどは禁止されています。

ご注意

本書記載の内容は予告なしに変更することがあります。Elo TouchSystemsでは本書の内容に関して表明あるいは保証はいたしません。特に、市販性、特定目的との適合性についていかなる黙示の保証もしません。Elo TouchSystemsは、本書記載内容を適宜改訂あるいは変更する権利を有します。そのような改訂あるいは変更する際、Elo TouchSystemsはいかなる者にも通知する責任はありません。

商標

AccuTouch, CarrolTouch, Elo TouchSystems, IntelliTouch, TE Logo and Tyco Electronics など本書に記載されているその他の製品名は各社の商標または登録商標です。

Tyco Electronicsは当社の商標以外の商標につき権利を主張することはありません。

注記：本文書は、英語の原文を日本語に翻訳したものです。原文と翻訳に相違がある場合には、原文の記載事項が優先します。

もくじ

第1章: はじめに	5
製品概要	5
注意	5
第2章: インストールとセットアップ	6
タッチモニターの開梱	6
スタンドプレートの組み立て	8
インターフェース接続	9
スピーカーとオーディオ	9
製品外観	10
ドライバソフトのインストール	11
第3章: 操作	12
タッチモニターの表示調整	12
底面の操作ボタン	13
コントロールと調整	14
OSDメニュー操作	14
OSD操作のロック/アンロック	14
OSD操作の詳細	15
プリセットモード	16
省電力モード	17
角度(チルト)	17
第4章: トラブルシューティング	18
別紙 A: 最適解像度	19
別紙 B: 安全にご使用いただくため	20
タッチモニターのお手入れ／取扱い	21
別紙 C: タッチモニター仕様	22
15.6" LCD タッチモニター(ET1519L) 寸法図	25
18.5" LCD タッチモニター(ET1919L) 寸法図	26
規格情報	27
ご使用前に	29
保証	35

第

1章

はじめに

製品概要

1519/1919Lは高信頼性タッチテクノロジーと最新LCDディスプレイを用いたタッチモニターです。
ユーザーフレンドリーなシステムを提供することが可能です。

- ・ 最大解像度 WXGA(1366x768)の15.6" or 18.5" カラーアクティブマトリクス TFT LCDディスプレイ
- ・ プラグアンドプレイ機能、OSD機能
- ・ ゼロベゼル設計(抵抗膜方式と、APR方式モデルのみ)
- ・ 縦長置き、あるいは横長置き対応

注意事項

タッチモニターをより長く使用するため、本取扱説明書の全ての警告、注意、保守手順を遵守して下さい。
より詳細なタッチモニターの安全情報については、別紙Bを参照下さい。

第

2 章

インストールとセットアップ

本章では、1519L/1919L LCDタッチモニターとドライバソフトウェアのセットアップについて説明します。

タッチモニターの開梱

以下が同梱されていること、及び異常がないことを確認して下さい。



LCDタッチモニター



VGAケーブル



USBケーブル



オーディオケーブル



CD-ROM と
クイックインストール
ガイド



ACアダプター



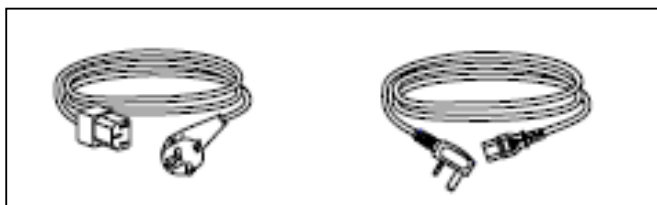
RS232Cケーブル (APRモデルは含みません)

北米モデル用電源ケーブル



アメリカ/UL 電源ケーブル

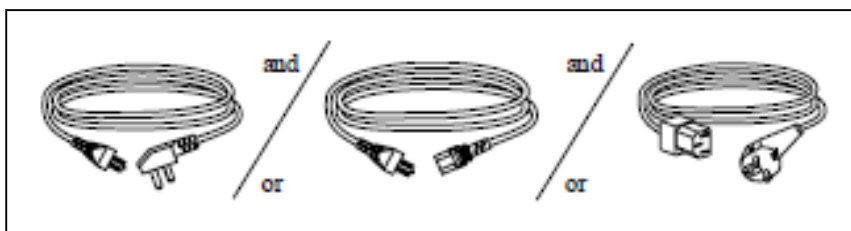
ヨーロッパ用電源ケーブル



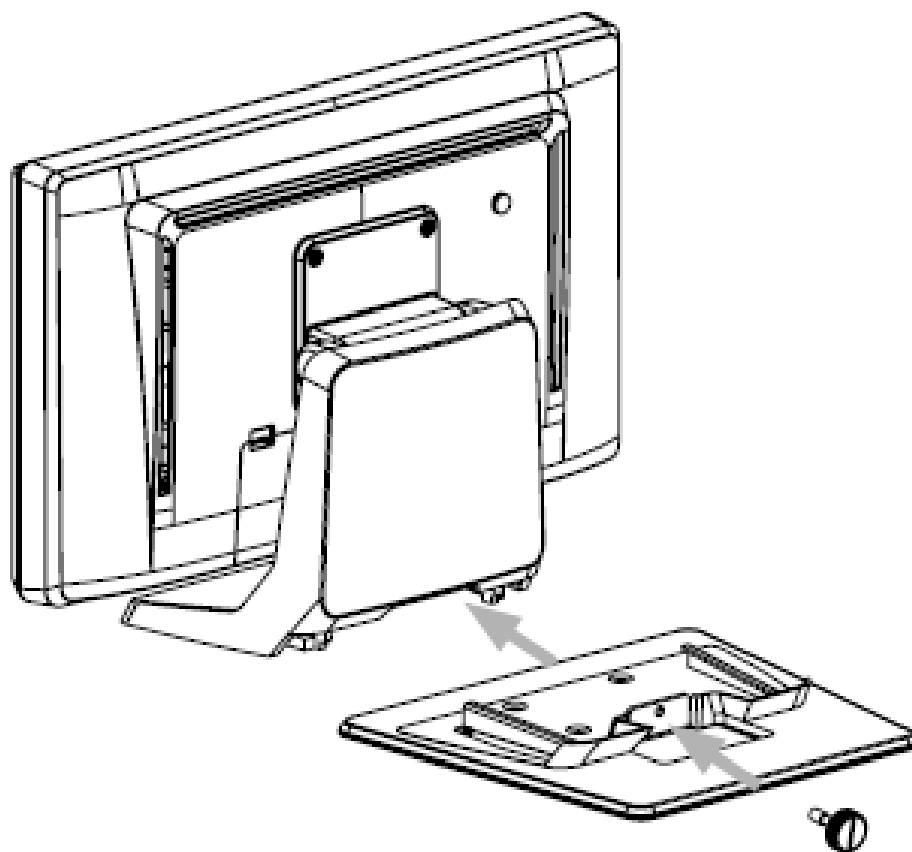
日本モデル用電源ケーブル



アジアモデル用電源ケーブル



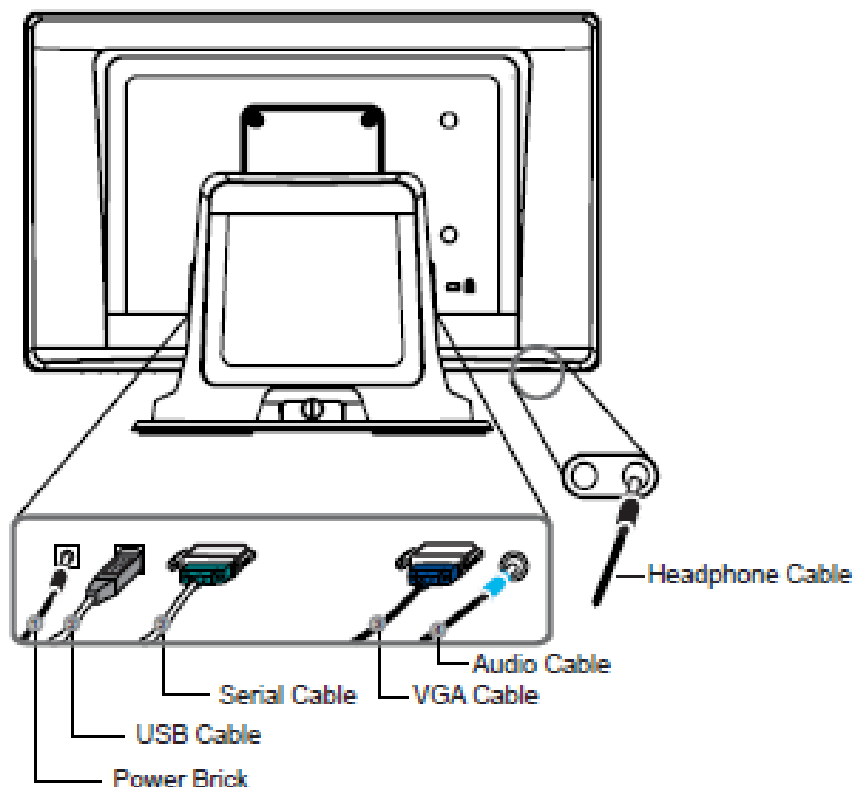
スタンドプレートの組み立て



スタンドプレートをスタンドに向かって、きつくなるまで押し、ネジで固定して下さい。

インターフェース接続

注) タッチモニターとPC間にケーブルを接続する前、タッチモニターとPCがオフであることを確認して下さい。



- 1.AC電源ケーブルを接続したACアダプタのDCケーブルを、タッチモニターに接続した後、AC電源ケーブルをAC電源(コンセント)に接続して下さい。
- 2.タッチスクリーン用のRS232CケーブルあるいはUSB ケーブルをタッチモニターとPC間に接続して下さい。RS232Cケーブルは、適切なグランド接続のために、ネジを締めて下さい。
注) タッチスクリーン用のRS232CケーブルあるいはUSB ケーブルは何れか一方だけを接続して下さい。
- 3.VGAケーブルをタッチモニターとPC間に接続して下さい。
適切なグランド接続のために、ネジを締めて下さい。
- 4.オーディオケーブルをタッチモニターとPC間に接続して下さい。
- 5.タッチモニターに向かって右側面にある電源SWを押して下さい。

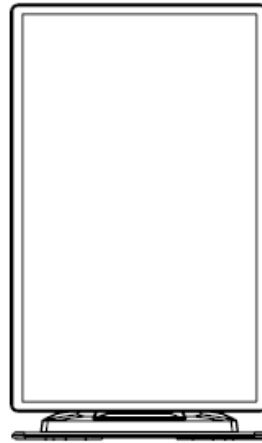
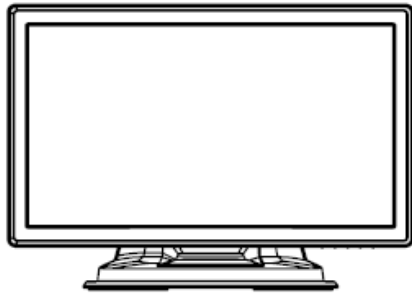
スピーカとオーディオ

タッチモニターはステレオスピーカを内蔵しています。

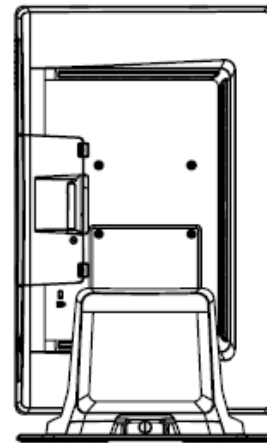
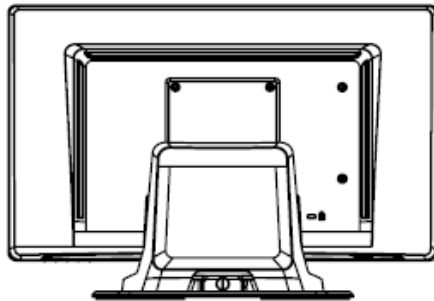
ボリュームの調整とミュートの選択は ページ3-19に記載されているOSD操作により可能です。

製品外観

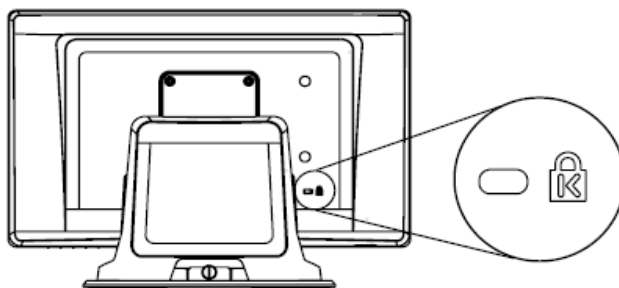
正面



背面



ケンジントン™ ロック



ケンジントンロックが盗難防止のために装備されています。
詳細は、<http://www.kensington.com> を参照下さい。

ドライバソフトのインストール

お求めのElo タッチモニターはプラグアンドプレイ対応です。コンピュータのオペレーティングシステムが起動するとタッチモニター内にある情報がビデオ表示アダプタに送信されます。コンピュータのオペレーティングシステムがタッチモニターを検出したらスクリーンの指示に従って一般的なプラグアンドプレイモニターとしてインストールして下さい。

Elo TouchSystems では、お持ちのコンピュータでタッチモニターが作動するため、以下のオペレーティングシステムに適用するタッチドライバのソフトウェアが、同封のCDに入っています。

- Windows 7
- Windows Vista
- Windows XP
- Windows 2000
- Windows Me
- Windows 98
- Windows 95
- Windows NT 4.0
- Windows 3.1
- MS-DOS

CDに入っていないものも含めて、全オペレーティングシステムの最新バージョンのドライバ情報はElo TouchSystems のウェブサイト:www.elotouch.com/support/downloads/ でご覧いただけます。

タッチドライバをインストールするには下記の指示に従って下さい:

- 1 お持ちのコンピュータのCD-ROMドライブにTouchToolsか、APR CDを挿入して下さい。
- 2 「**Install Driver for This Computer** (コンピュータにドライバをインストール)」をクリックして下さい。
- 3 スクリーンの指示に従ってインストールを完成して下さい。

TouchToolsあるいはAPR CDをインストールする際、スクリーンに指示が表示されなかった場合:

- 1 「**Start** (スタート)」>「**Run** (実行)」をクリックして下さい。
- 2 「**Browse** (参照)」ボタンをクリックしてCD-ROMにEloCd.exe プログラムを検索して下さい。
- 3 「**Open** (開く)」をクリックして「**OK**」をクリックしてからEloCd.exeを実行して下さい。
- 4 スクリーンの指示に従ってドライバのインストールを完成して下さい。

コンピュータとタッチモニターの接続によって、インストールされるドライバが異なります。USBで接続された場合は、USBインターフェースのドライバがインストールされますし、RS232Cケーブルで接続された場合は、シリアルインターフェースドライバがインストールされます。

第

3章

操作

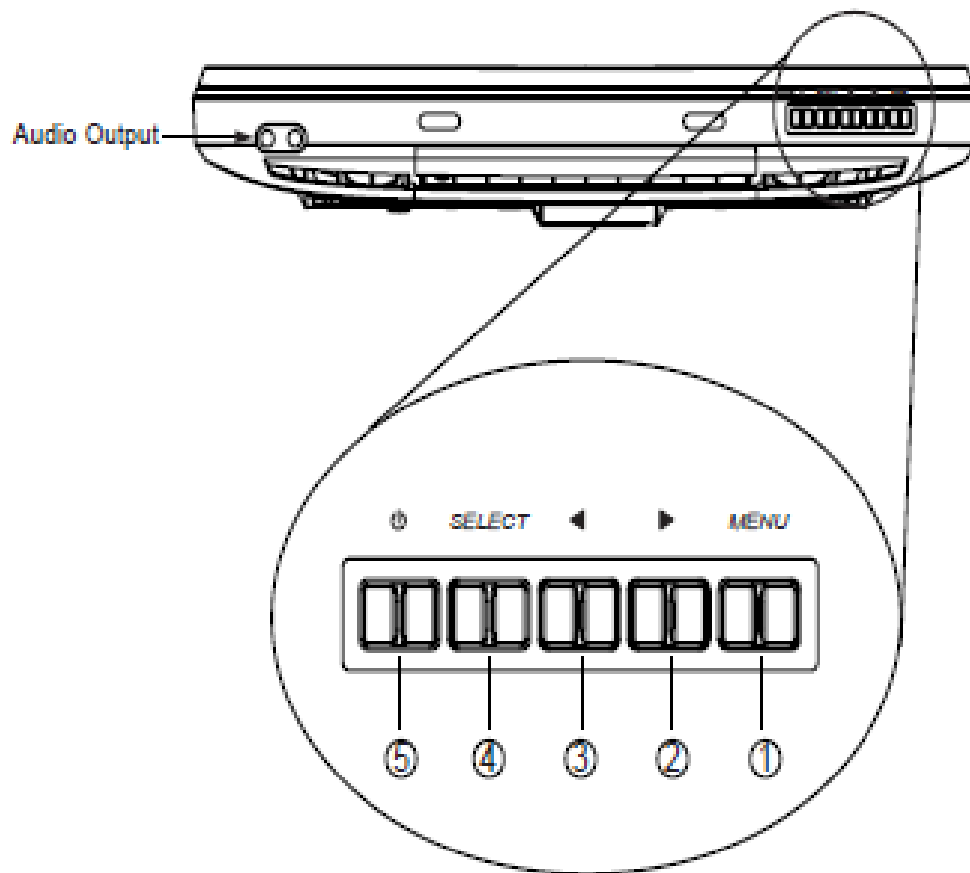
タッチモニターの表示調整

タッチモニターは通常、表示に関する調整を必要としません。しかし、映像信号の違いや用途によっては、調整が必要な場合があります。

最適な表示のためには、最適解像度1366x768が推奨されます。Windowsのコントロールパネルで、1366 x 768 の解像度を選択して下さい。それ以外の解像度で使用される場合は、別紙Aを参照下さい。

全ての調整結果は自動的に記憶され、電源ケーブルを抜いても、電源SWをOFFしても保存されます。

底面の操作ボタン



コントロール	機能
1 Menu/Exit	OSDメニューのON/OFF
2 ►	1. 輝度設定 2. 設定値アップ 3. OSD選択移動(上方)
3 ◄	1. オーディオ設定 2. 設定値ダウン 3. OSD選択移動(下方)
4 Select	1. オートアジャスト 2. OSDメニューの選択
5 Power Switch	タッチモニターの電源スイッチ

コントロールと調整

OSDメニュー操作

OSD機能の表示及び選択

- 1.OSDメニューを表示する場合は、Menuキーを押して下さい。
- 2.▶あるいは◀ボタンを使って、メニューを移動し、“Select” キーを押して下さい。
Menuの内容が実行されるか、サブメニューに入ります。
- 3.OSDメニューを終了するには、Menuキーを押して下さい。押されない場合は、短時間で、自動的に消えます。

注)OSDメニュー表示は、通常15秒程度の時間に未操作された場合、自動的に消えますが、未操作時間を、最少5秒から60秒に設定することが出来ます。

OSD操作のロック／アンロック

タッチモニターはOSD のロック／アンロック機能を有しており、アンロック状態で出荷されます。

OSDロックの方法

- 1.“OSD Unlocked” のウィンドウが表示されるまで、Menu キーと ▶キーを同時に押し続けて下さい。更に、“OSD Locked”ウィンドウが表示されるまで、ボタンを押し続けて下さい。
- 2.“OSD Unlocked” にするためには、上記同様、“OSD Unlocked” のウィンドウが表示されるまで、繰り返して下さい。

パワーロックの方法

- 1.“Power unlocked”のウィンドウが表示されるまで、Menu キーと ◀キーを同時に押し続けて下さい。更に、“Power Locked”ウィンドウが表示されるまで、ボタンを押し続けて下さい。
2. “Power unlocked”にするためには、上記同様、“Power unlocked”のウィンドウが表示されまで、繰り返して下さい。

OSD操作の詳細

コントロール	説明
オートアジャスト	“Auto-Adjust” を選択すると、垂直位置、水平位置、クロック、位相が自動的に調整されます。
明るさ	
輝度	輝度の増減
コントラスト	コントラストの増減
画像設定	
水平位置	画像位置を左右に移動
垂直位置	画像位置を上下に移動
クロック	ドットクロックの微調整
位相	位相の増減
色	▶あるいは◀ボタンを使って色温度を9300K, 6500K, 5500K, 7500K あるいはユーザー設定色から選択できます。 ユーザー設定色では、RGB各色の値が調整可能です。
オーディオ	
ミュート	ミュートの有効/無効の選択
ボリューム	オーディオのボリューム調整
OSD	
OSD水平位置調整	OSD メニュー水平位置調整
OSD垂直位置調整	OSD メニュー垂直位置調整
OSD表示時間	OSD メニュー表示時間
OSD言語	OSD言語選択 (英語、仏語、伊語、独語、スペイン語、日本語、繁体中国語、簡体中国語)
リコール	デフォルト設定に戻す
その他	
アスペクト比	
フル画面表示	アスペクト比を変更してフル画面表示
アスペクト比固定	アスペクト比固定(左右に黒いバー表示あり)
シャープネス	シャープネスの調整
終了	OSD 調整操作終了

プリセットモード

本タッチモニターは、各モードでの調整を減らすために、以下の表のプリセットモードを有しています。

これらの表示モードとして認識された場合、自動的にプリセットされた設定で表示されます。

どのプリセットモードにも一致しなかった場合、ユーザー設定モードとして保存することが可能です。

本タッチモニターは7つのユーザーモードを保存することが可能です。

ユーザーモードは、水平同期信号の周波数が1KHz以上異なる場合、垂直同期信号の周波数が1Hz以上異なる場合、同期信号の極性が異なる場合、に保存されます。

解像度	垂直同期信号周波数
720 x 350	70Hz - (フルスクリーン表示されません)
720 x 400	70Hz
640 x 480	60 / 72 / 75Hz
800 x 600	56 / 60 / 72 / 75Hz
832 x 624	75Hz
1024 x 768	60 / 70 / 75Hz
1280 x 800	60Hz
1280 x 960	60Hz
1280 x 1024	60 / 75Hz
1360 x 768	60Hz
1366 x 768	60Hz
1440 x 900	60Hz
1600 x 1200	60Hz
1680 x 1050	60Hz

省電力モード

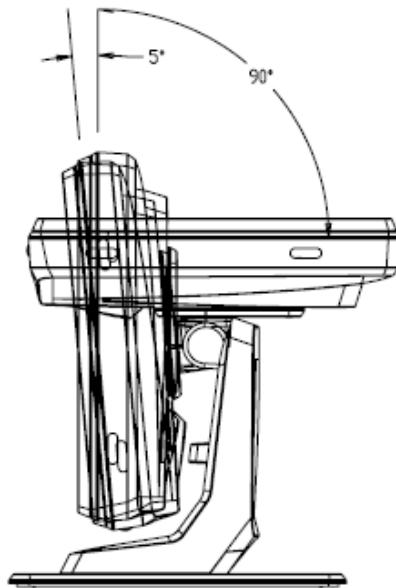
モード	電力 (12VDC入力時)
オン	<42W
スリープ	<4W
オフ	<2W

長時間使用されない場合は、スイッチをオフすることを推奨します。

備考) VESA パワーマネジメント規格(DPMS)に準拠しています。モニターをオンモードにするためには、キーボードを押す、マウスを動かす、タッチスクリーンを触るなどして下さい。

角度(チルト)

LCD タッチモニターは -5度から90度までチルトすることが可能です。



注意) LCDモニターを保護するために、スタンド部を持って調整して下さい。
(タッチスクリーン部を触らないで下さい。)

トラブルシューティング

タッチモニターで不具合が起きた場合は、下記の表を参照して下さい。不具合が直らない場合は代理店か、サービスセンターまでご連絡下さい。Elo テクニカルサポートの連絡先は以降のページに記載されています。

よくある問題の解決方法

問題	対応
システムを作動させてもモニターが起動しない	モニターの電源スイッチがオンになっているか確認して下さい。電源を切って、モニターの電源コードや信号ケーブルが適切に接続されているか確認して下さい。
スクリーンの文字がぼやけて見える	OSD操作の項を参照して明るさを調整して下さい。
スクリーンが空白状態になる	コンピュータの省電力機能が作動して、操作中にモニターのスクリーンが自動的に消えることがあります。何れかのキーを押してスクリーンが再表示されるか、確認して下さい。OSD操作の項を参照して明るさを調整して下さい。
最初にモニターを入れるとスクリーンがフラッシュする	モニターをオフにしてから、もう一度モニターをオンにして下さい。
「許容範囲外」が表示される	ビデオモードかビデオの垂直周波数がタッチモニターの許容範囲外であるか確認して下さい。 許容ビデオモードについての詳細は第3章および別紙Cを参照して下さい。
タッチが作動しない	USBケーブルか、RS232Cケーブルの両端がしっかりと取り付けられているか確認して下さい。 ドライバのインストールが正しいか確認して下さい。



最適解像度

モニターの最適解像度は、LCDパネルが最適に表示するように設計された解像度です。
本15.6型と18.5型LCD タッチモニターの最適解像度は1366 x 768 です。

入力映像信号	1519L/1919L
640 x 480 (VGA)	1366 x 768に拡大
800 x 600 (SVGA)	1366 x 768に拡大
1024 x 768 (SVGA)	1366 x 768に拡大
1366 x 768 (WXGA)	最適解像度で表示
1360 x 768	サイズ調整して表示

解像度は通常以下のように表示されます。

VGA 640 x 480
SVGA 800 x 600
XGA 1024 x 768
SXGA 1280 x 1024
UXGA 1600 x 1200
WXGA 1280 x 800
SXGA- 1280 x 960
WXGA 1366 x 768
WXGA+ 1440 x 900
WSXGA+ 1680 x 1050

XGA入力映像信号は、水平1024ピクセル、垂直768ピクセルです。

XGA解像度のLCDパネルは同様に水平1024ピクセル、垂直768ピクセルからなっています。

入力映像信号の解像度とLCDパネルの解像度が一致する場合、映像信号は1対1でマッピングされます。

入力映像信号の解像度がLCDパネルの解像度より低い場合は、タッチモニター内のICによって、最適にマッピングされ、拡大表示されます。

B

安全にご使用いただくため

本マニュアルにはタッチモニターの適切な設定方法やメンテナンスなどの重要な情報が記載されています。タッチモニターを調整したり、電源を入れる前に、特に、本マニュアルの第2章（インストール／セットアップ）、第3章（操作）についてよく読んで下さい。

- 1 感電の危険を少なくするために、安全に関する警告に従い、タッチモニターのケースは絶対に開けないで下さい。
- 2 クリーニングする前に製品の電源をオフにして下さい（正しいクリーニング方法については次ページのタッチモニターのお手入れ／取り扱いを参照下さい）。
- 3 お買い上げいただいたタッチモニターには、3ワイヤとアース付き電源コードが付いてきます。電源コードのプラグはアース付きコンセントのみに適合します。本来の目的に沿って設定されていないコンセントにプラグを差し込まないで下さい。また、損傷を受けた電源コードは使用しないで下さい。Elo TouchSystemsタッチモニターに付属の電源コードだけを使用して下さい。未許可の電源コードを使用すると保証が無効になることがあります。
- 4 タッチモニターケースの側面や上面の細長いすき間は換気用ですので、このすき間をふさいたり、何かを挿入したりしないで下さい。
- 5 タッチモニターが濡れないように十分に注意して下さい。モニターに液体を入れたり、水滴を落とさないで下さい。また、タッチモニターが濡れた場合は自分で修理を試みないで下さい。

タッチモニターのお手入れ／取り扱い

Eloタッチモニターが最適レベルで機能するように以下の点に従って下さい。

- 感電の危険を避けるため、タッチモニターを分解しないで下さい。ユーザが修理可能なパーツはありませんので、修理を行わないで下さい。クリーニングの際には、タッチモニターの電源プラグを抜いてから行って下さい。
- アルコール（メチル、エチル、イソプロピル）など溶解力の強いものを使用しないで下さい。シンナー、ベンジン、研磨剤、圧縮空気を使用しないで下さい。
- タッチモニターの筐体をクリーニングする際には、中性洗剤で軽く湿らせた布を利用して下さい。
- タッチモニターの内側に液体が入らないようにして下さい。液体が入ってしまった場合は、もう一度電源を入れる前に資格があるサービス技術者に点検してもらって下さい。
- スクリーンの表面を傷つけることがあるので、研磨剤などで拭かないで下さい。
- タッチスクリーンをクリーニングする際には、窓ガラス用洗剤かガラス拭きスプレーを使用して下さい。清潔な布に洗剤をつけてからタッチスクリーンを拭いて下さい。絶対に、直接洗剤をタッチスクリーンにスプレーしないで下さい。



警告

本製品は水銀が含まれているデバイスを使用していますので、地元の法律、州法、連邦法に従ってリサイクルあるいは処理して下さい。（本システムではモニター表示内のバックライトランプに水銀が含まれています。）

電気装置および電子装置の破棄(WEEE)指令

欧州連合では、本ラベルは「本製品は家庭廃棄物として処理してはならない」という意味があります。修理やリサイクルのために適切な施設で処理して下さい。





技術仕様

タッチモニター製品仕様

型番	1519L
LCDディスプレイ	15.6型 TFTアクティブマトリクスパネル
表示サイズ	344.232 (H) x 193.536 (V) mm
ピクセルピッチ	0.252 (H) x 0.252 (V) mm
最適解像度	1366 x 768
表示モード	720 x 350 (70Hz) - (フルスクリーン表示されません) 720 x 400 (70Hz) 640 x 480 (60 / 72 / 75Hz) 800 x 600 (56 / 60 / 72 / 75Hz) 832 x 624 (75Hz) 1024 x 768 (60 / 70 / 75Hz) 1280 x 800 (60Hz) 1280 x 960 (60Hz) 1280 x 1024 (60 / 75Hz) 1366 x 768 (60Hz) 1366 x 768 (60Hz) 1440 x 900 (60Hz) 1600 x 1200 (60Hz) 1680 x 1050 (60Hz)
コントラスト比	500 : 1 (標準値)
輝度	LCD単体: typical 250 Cd/m ² ; Min 210 Cd/m ² アキュタッチ: typical 200 Cd/m ² ; Min 157.5 Cd/m ² インテリタッチ: typical 225 Cd/m ² ; Min 178.5 Cd/m ² APR: typical 225 Cd/m ² ; Min 178.5 Cd/m ²
レスポンスタイム	Tr+Tf = 8ms (Typ.)
表示色	16.7M
視野角	垂直方向 -20度/+45度 水平方向 ±45度

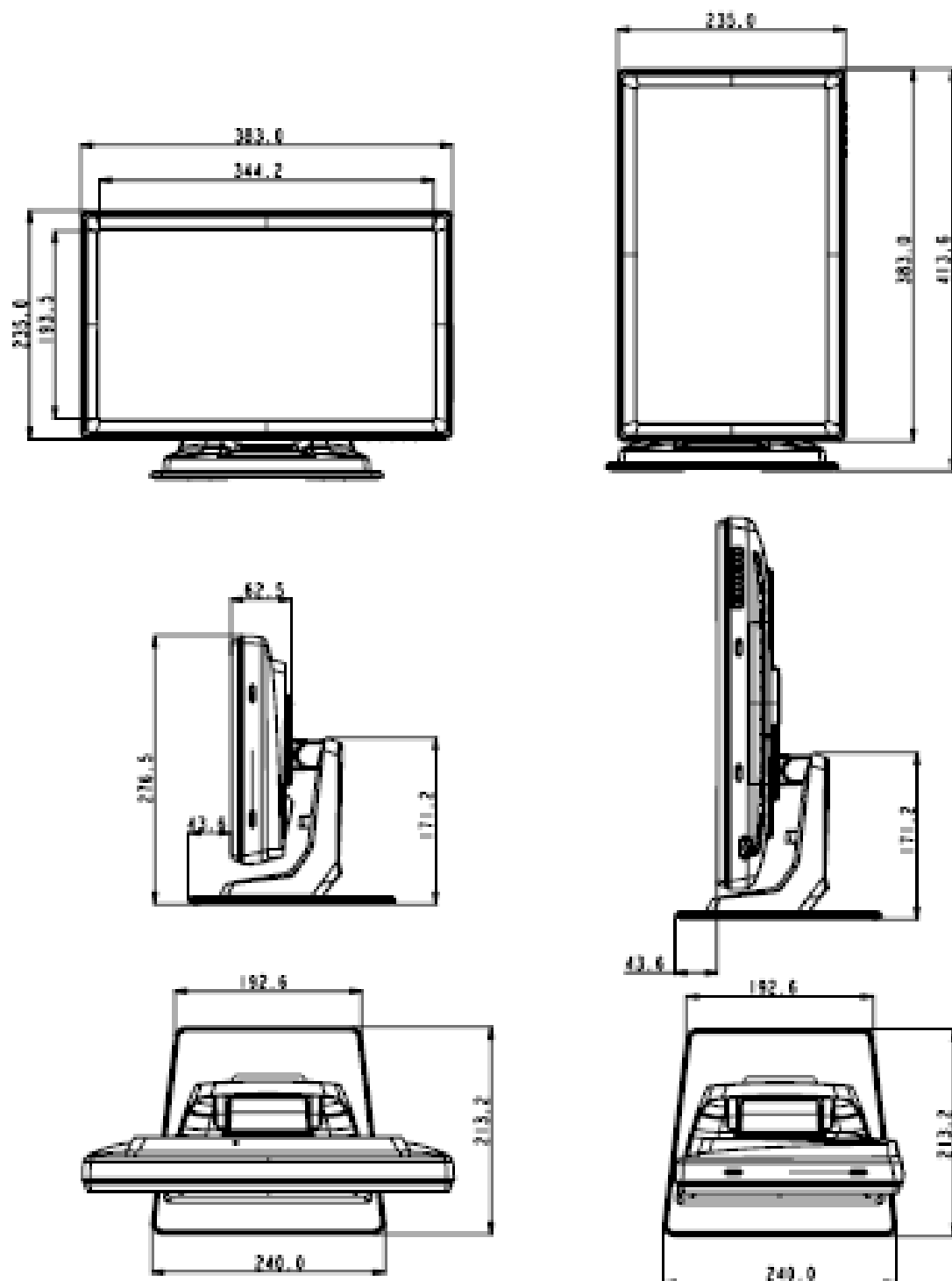
入力映像信号	アナログRGB 0.7Vp-p, 75 ohm Sync TTL Positive or Negative, Sync on green or Composite Sync. コネクタ Mini D-Sub 15 pin
コントロール スピーカ オーディオ入力 ヘッドフォン出力 OSD	Menu,  ,  , Select, Power Two 2W internal speakers 3.5mm TRS jack Two 3.5mm TRS jack コントラスト、輝度、水平位置、垂直位置 色温度、位相、クロック、OSD表示時間、リコール OSD言語: 英語、仏語、伊語、独語、スペイン語、日本語 繁体中国語、簡体中国語
プラグ&プレイ タッチパネル ACアダプタ 動作条件	DDC 2B アキュタッチ / インテリタッチ / APR 入力: AC 100-240V, 50-60Hz, 出力: DC 12V/4.16A 温度 0 ~ 40°C 湿度 20 ~ 80%RH (結露なきこと) 高度 0 ~ 3,658m
保存条件	温度 -20 ~ 50°C 湿度 10 ~ 90%RH (結露なきこと) 高度 0 ~ 12,192m
外形寸法(HxWxD) 重量 (本体) 適合規格	383.05 x 276.5 x 213.2mm 5.2Kg Argentina S-Mark, UL, CE, FCC, VCCI, C-Tick, CCC, ICES-003, China RoHS, BSMI, KC/KCC and NOM.

タッチモニター製品仕様

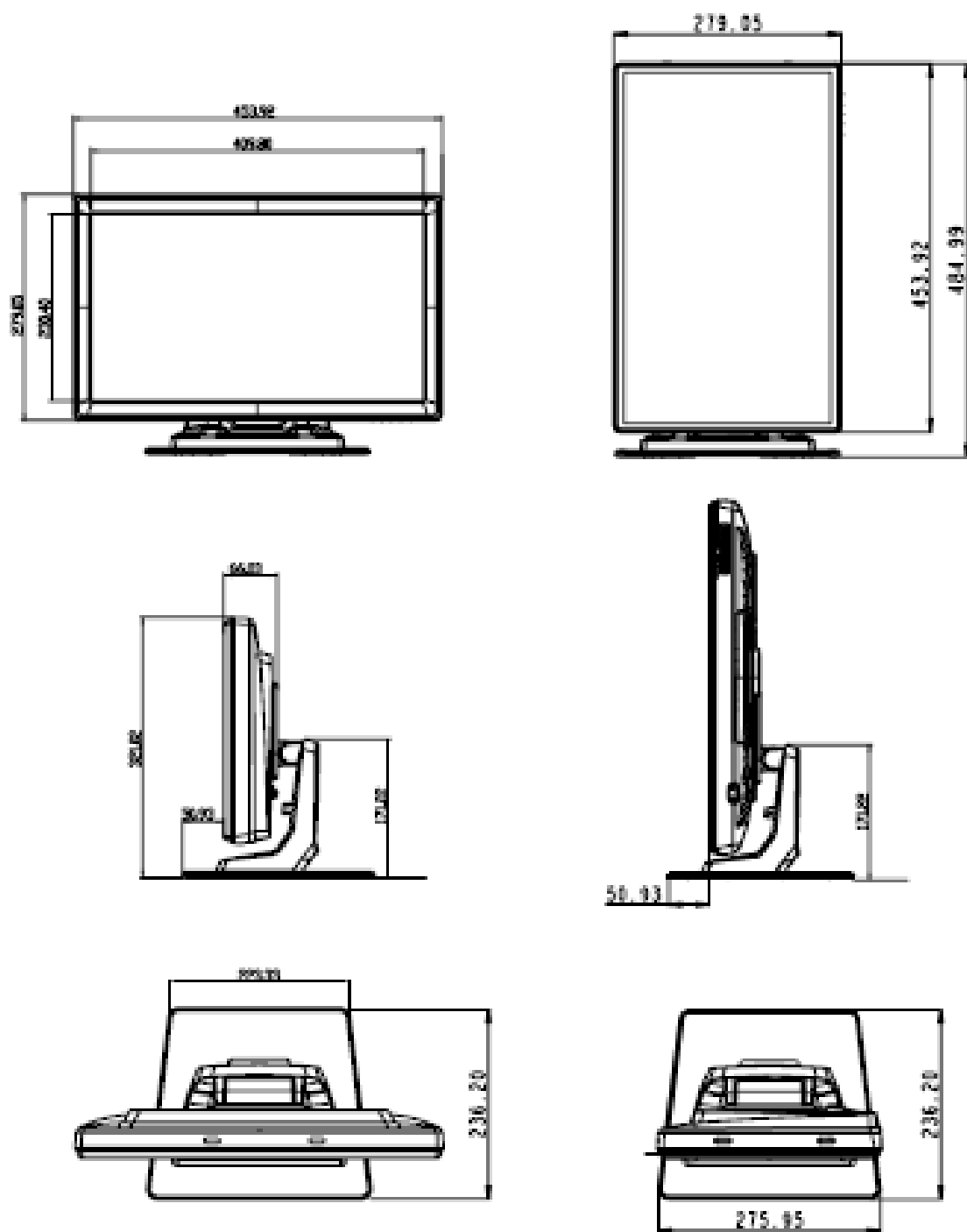
型番	1919L
LCDディスプレイ	18.5" TFTアクティブマトリクスパネル
表示サイズ	409.8 (H) x 230.4 (V) mm
ピクセルピッチ	0.3 (H) x 0.3 (V) mm
最適解像度	1366 x 768
表示モード	720 x 350 (70Hz) - (フルスクリーン表示されません) 720 x 400 (70Hz) 640 x 480 (60 / 72 / 75Hz) 800 x 600 (56 / 60 / 72 / 75Hz) 832 x 624 (75Hz) 1024 x 768 (60 / 70 / 75Hz) 1280 x 800 (60Hz) 1280 x 960 (60Hz) 1280 x 1024 (60 / 75Hz) 1360 x 768 (60Hz) 1366 x 768 (60Hz) 1440 x 900 (60Hz) 1600 x 1200 (60Hz) 1680 x 1050 (60Hz)
コントラスト比	500 : 1 (標準値)
輝度	LCD単体: typical 250 Cd/m ² ; Min 185 Cd/m ² アキュタッチ: typical 200 Cd/m ² ; Min 139 Cd/m ² インテリタッチ: typical 225 Cd/m ² ; Min 157 Cd/m ² APR: typical typical 225 Cd/m ² ; Min 157 Cd/m ²
レスポンスタイム	Tr+Tf = 5ms (Typ.)
表示色	16.7M
視野角	垂直方向 ±80度 水平方向 ±85度
入力映像信号	アナログRGB 0.7Vp-p, 75 ohm Sync TTL Positive or Negative, Sync on green or Composite Sync.

コントロール	コネクタ Mini D-Sub 15 pin
スピーカ	Menu, ►, ◄, Select, Power
オーディオ入力	Two 2W internal speakers
ヘッドフォン出力	3.5mm TRS jack
OSD	Two 3.5mm TRS jack
	コントラスト、輝度、水平位置、垂直位置
	色温度、位相、クロック、OSD表示時間、リコール
	OSD言語: 英語、仏語、伊語、独語、スペイン語、日本語
	繁体中国語、簡体中国語
プラグ&プレイ	DDC 2B
タッチパネル	アキュタッチ / インテリタッチ / APR
ACアダプタ	入力: AC 100-240V, 50-60Hz, 出力: DC 12V/4.16A
動作条件	温度 0 ~ 40℃
	湿度20 ~ 80%RH (結露なきこと)
	高度 0 ~ 3,658m
保存条件	温度-20 ~ 50℃
	湿度10 ~ 90%RH (結露なきこと)
	高度 0 ~ 12,192m
外形寸法(HxWxD)	453.92 x 321.02 x 236.2mm
重量 (本体)	7.3Kg
適合規格	Argentina S-Mark, UL, CE, FCC, VCCI, C-Tick, CCC, ICES-003, China RoHS, BSMI, KC/KCC and NOM.

15" LCDタッチモニター(1519L) 寸法図



19" LCDタッチモニター(1919L) 寸法図



規格情報

I. 電気安全情報:

- A) メーカーのラベルに記載の電圧、周波数など、必ず最新要件を順守して下さい。規定の電源と異なったものを接続するなど要件に従わない場合、不適切な稼働、装置への損傷、保証の無効、火災の原因を招く恐れがあります。
- B) 本装置内にはユーザが修理できる部品はありません。本装置が生じる危険電圧があり、安全上の問題を招く恐れがあります。修理は資格があるサービス技術者のみが行って下さい。
- C) 本装置には取り外し可能な電源コードがあり、安全用接地コンセントに接続する安全アース線がついています。
 - 1) 指定のコード以外は使用しないで下さい。2ワイヤのコンセントにアダプタプラグを接続すると、接地ワイヤの導通を無効にしますのでどのような場合でも使用しないで下さい。
 - 2) 安全性認定の一部として装置はアース線の使用を義務付けています。装置の改良あるいは誤用により感電を招く危険があり、重傷を負ったり死に至る場合があります。
 - 3) インストールについて質問がある場合は、主電源に装置をつなぐ前に資格のある電気技師あるいはメーカーに連絡して下さい。

II. 放射および電磁波耐性情報

- A) 米国内のユーザに対する通知: 本装置はFCC規則第15章に定められたクラスBデジタル装置に関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、これに適合するものと認定されています。これらの規則要件は、住宅や商用で設置した場合に有害な妨害から妥当に保護するためのものです。指示に従って本装置を取り付け、使用しなかった場合、電磁波を発生・使用し、外部に放射することがあり、無線通信に有害な混信を招く恐れがあります。
- B) カナダのユーザに対する通知: 本装置はカナダの無線妨害規制で定められたデジタル装置から放出される電波雑音に関するクラスBに適合しています。
- C) 欧州連合のユーザに対する通知: 装置に付属の電源コードと相互接続ケーブルだけを使用して下さい。規定のコードやケーブル以外を使用すると下記の規格規定の電気安全、放出あるいは電磁波耐性に関する認証マークを損なう可能性があります。本情報処理装置(ITE)はメーカーのラベルに認証マークを貼付するように義務付けられており、下記の指示および基準に従って検査されたことを意味します。
本装置は欧州規格EN 55022クラスB記載の「EMC指示89/336/EEC」および欧州規格EN 60950に記載の「低電圧条項73/23/EEC」に基づいて認証マークの要件に従って検査されました。
- D) すべてのユーザに対する一般情報: 本装置は無線周波エネルギーを発生・使用し、放射することがあります。本書に従って本装置を取り付けたり利用しなかった場合は、無線通信およびテレビ通信の電波妨害を引き起こす可能性があります。場所によって妨害の原因が異なるため、特定の場所によっては妨害が起きないという保証はありません。
 - 1) 放射および電磁波耐性の要件を満たすため、ユーザは必ず下記事項を順守して下さい:
 - a) 本デジタル装置とコンピュータを接続する場合は、付属のI/Oケーブルのみ使用して下さい。
 - b) 要件を順守するために、メーカー指定のラインコードのみを使用して下さい。
 - c) 要件順守の責任がある当事者によって明確に承認されてない装置を変更・修正すると、ユーザが装置操作権利を失う可能性があるという点についてユーザは注意を受けています。
 - 2) 本装置がラジオあるいはテレビ受信、あるいはその他の装置の受信妨害を引き起こす原因であると思われる場合:
 - a) 装置の電源をオフ／オンにして放射元を確認して下さい。
 - b) 本装置が妨害元であると確認される場合は、下記のいずれかの方法で妨害しないように修正して下さい。
 - i) 妨害を受けたレシーバーからデジタル装置を離す。
 - ii) 妨害を受けたレシーバーに対してデジタル装置を再配置(向きを変える)する。
 - iii) 妨害を受けたレシーバーのアンテナの向きを変える。
 - iv) デジタル装置とレシーバーの分岐回路が異なるようにデジタル装置を違うACコンセントに差し込む。
 - v) デジタル装置が使用しないI/Oケーブルの接続を切って取り外す。(I/Oケーブルの接続を切ると、電波周波数の放出レベルを増加する可能性があります。)
 - vi) デジタル装置を接地コンセントのみに差し込む。ACアダプタープラグを使用しないこと。(接地したラインコードを取り外したり切ったりすると無線周波数の放出レベルを増加する 可

能性があります。また、ユーザに致死的な感電の危険を及ぼす可能性もあります。)
vii) さらに援助が必要な場合は、代理店、メーカー、ベテランの無線あるいはテレビ技術者に
相談してください。

III. 規格認証機関

以下のモニター認証が発行されています。

- アルゼンチン
- オーストラリア
- カナダ CUL
- カナダ IC
- 中国CCC
- 中国RoHS
- EU RoHS
- ヨーロッパCE
- FCC
- 日本VCCI
- 米国 UL
- BSMI
- KC/KCC
- NOM

ご使用の前に

警告表示について

本書では次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

 警告 この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	使用している絵記号の意味  △は、警告・注意を促す記号です。△の近くに具体的な警告内容が描かれています。(例：△ 感電注意)  ○に斜線は、してはいけない事項（禁止事項）を示す記号です。○の中や近くに、具体的な禁止事項が描かれています。(例：⊘ 分解禁止)  ●は、しなければならない行為を示す記号です。●の近くに、具体的な指示内容が描かれています。(例：● 電源プラグを抜く)
 注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。	

安全にお使いいただくために

ご使用になる前に、次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。



万一、異常が発生したら



煙が出る、変な臭いや音がするなどの異常が発生したときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に修理をご依頼ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となることがあります。

改造しない



内部には電圧の高い部分があり、改造を行うと火災や感電の原因となることがあります。内部の点検や修理は、販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に依頼ください。

異物を入れない



LCDタッチモジュールの通風孔から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とさないようにしてください。火災や感電または故障の原因となることがあります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。万一、異物が入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に連絡ください。



警告

花びんやコップをLCDタッチモジュールの近くに置かない



禁止



電源プラグを抜く

水やその他の液体、溶剤の入った容器をLCDタッチモジュールの近くに置かないようにしてください。こぼれたり、中に入った場合、火災や感電または故障の原因となることがあります。

万一、水などが入ったときは、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社にご連絡ください。

不安定な場所に置かない



禁止



電源プラグを抜く

ぐらついた台の上や傾いたところなど不安定な場所に置かないようにしてください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となることがあります。平らで十分に強度がある安定した場所に置いてください。

万一、LCDタッチモジュールを落とした場合は、すぐに電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社にご連絡ください。そのまま使用すると火災や感電の原因となります。

水のある場所で使わない



水場での使用禁止

浴室や洗面所など水が入ったり、ぬれたりする場所で使用しないようにしてください。火災や感電の原因となることがあります。

電源コードを傷つけない



禁止

電源コードの上に重い物をのせたり、LCDタッチモジュールの下敷きにならないようにしてください。また、無理に曲げたり、引っ張ったり、加熱したりしないでください。コードが破損して、火災や感電の原因となることがあります。コードが傷んだらすぐに販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に交換をご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグおよびコンセントなどに触れないようにしてください。落雷し、感電や火災の原因となることがあります。



警告

雷が鳴りだしたら、電源プラグに触れない



接触禁止

雷が鳴りだしたら、電源プラグおよびコンセントなどに触れないようにしてください。落雷し、感電や火災の原因となることがあります。



禁止

廃棄する場合は一般の廃棄物と一緒にしない

ごみ廃棄場で処分されるごみの中に液晶ディスプレイを捨てないでください。使用しているバックライト（蛍光管）の中には水銀が含まれていますので、廃棄にあたっては地方自治体の条例、または規則に従ってください。



注意

置き場所を選ぶ



禁止

次のような場所に置かないでください。火災や感電または故障の原因となることがあります。

- × 湿気やほこりの多い場所
- × 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたる場所
- × 直射日光や照明光が直接画面にあたる場所
- × 熱器具の近く

通風孔をふさがない



禁止

次のような使い方はしないでください

- × 仰向けや横倒し、逆さまにする
- × 押し入れ、本棚など風通しの悪いせまい所に押し込む
- × じゅうたんや布団の上に置く
- × テーブルクロスなどをかける

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。風通しをよくするために、タッチモニターは周囲から10cm以上離して置いてください。

筐体などに組込まれる場合はファン等を設け、熱がこもらないようにしてください。

プラスチック袋は子供の手の届かない場所に保管する

包装用のプラスチック袋をかぶったりすると窒息の原因となります。



注意

移動させるときは、外部の接続コードをはずす



禁止

電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜き、信号ケーブルなどの接続コードをはずしたことを確認の上、移動させてください。火災や感電の原因となることがあります。

旅行などで長時間使わないときは、電源プラグを抜く



電源プラグを抜く

安全のため、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。火災の原因となることがあります。

コンピュータの上にタッチモニターを置くとき

必ずコンピュータの取扱説明書などで強度を確認してください。コンピュータが破損する原因となることがあります。

プラグを持って抜く

電源コードや信号ケーブルを抜くときは、コードを引っ張らないでください。コードに傷がつき、火災や感電の原因となることがあります。必ずプラグの部分を持って抜いてください。

ぬれた手で電源プラグにさわらない



接触禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないようにしてください。感電の原因となることがあります。

付属の電源コードケーブルは本機以外に使わない



禁止

付属のAC電源ケーブル及び電源変換アダプタ（3ピン-2ピン）は、本製品にのみご使用願います。

正しくご使用いただくために

目を大切に

画面の位置は、目の高さよりやや低く、目から約40～60cm離れたくらいが見やすく疲れません。使用する部屋は暗すぎると目が疲れます。適度な明るさの中でご使用ください。また、長時間画面を見続けると目が疲れますので、1時間に10分程度の休息をおすすめします。

筐体やケースに組込む場合の注意

本機を筐体やケース内に入れて使用される場合は、LCDタッチモジュールの周囲温度が使用範囲を外れることがないように設計してください。冷却ファンなどを適切な位置に使用されることをおすすめします。

用途制限について

本製品は、人の生命に直接関わる装置および公共の機能維持に重大な影響を及ぼす装置を含むシステムに使用できるよう開発・製作されたものではありませんので、それらの用途には使用しないようにしてください。

アフターサービス

保証書／保証期間について

■本製品の保証書は、本書裏表紙に記載されています。

■保証書の「販売店名・お買い上げ日」などの所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

■保証期間は本体お買い上げ日より3年間です。また中古販売の製品については3年間の保証は適用されません。

修理サービス

■「困ったとき」でチェックしても症状が解消されない場合、お買い上げの販売店名またはタッチパネル・システムズ株式会社へご連絡ください。

■修理や点検のためタッチモジュールを輸送される時は、専用の梱包箱、梱包材をご使用ください。他の梱包材料を使って輸送した場合、タッチモジュールが破損したり、故障の原因となることがあります。なお、この事由による修理は保証期間内であっても有料となります。お手元に専用の梱包材がない場合は、送付前に必ずタッチパネル・システムズ株式会社までご連絡ください。

■本製品の修理対応は製造終了後5年となっております。ただし故障箇所によっては修理不可能な場合がありますので、お買い上げの販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社にご相談ください。

廃棄について

■本製品を、ごみ廃棄場で処理される一般のごみと一緒に捨てないでください。本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例または規則に従ってください。

保証

特に指定のない限り、あるいは買い手に対する受注承諾がない限り、売り手は製品の材質や仕上がり欠陥がないことを買い手に保証します。交渉による保証期間を除いて、タッチモニターおよび製品部品の保証は3年間とします。

売り手はモデル部品の寿命についての保証はしません。売り手の供給者は、常時および時折、製品として出荷した部品の変更を行うことがあります。上記の保証に適合する製品の不具合が発見した場合、売り手は買い手に対して迅速に（どのような場合でも発見から三十(30)日以内に）書面にて通知しなければなりません。通知には、そのような不具合に関する状況など商用的に適度な詳細を記述しなければなりません。また、可能な場合は、売り手はインストールした製品の検査を行わなければなりません。売り手による書面の指示があった場合を除いて、通知はそのような製品の保証期間内に売り手が受領する必要があります。そのような通知を送付してから三十(30)日以内に、買い手は不良品であるとされている製品を受領時の出荷用ダンボール箱、あるいは機能的に同等のものに梱包して買い手の費用および危険で売り手宛に発送しなければなりません。

不良品であるとされている製品を受領してから、および売り手が上記の保証を製品が満たしていないという確認をしてから適度な期間内に、売り手は (i) 製品の修理あるいは変更、(ii) 製品の交換 のどちらかの方法によってそのような不良品を修正しなければなりません。製品のそのような変更、修理、交換、および返却する際には買い手に対して最低の保険を含み、費用は売り手側が支払うこととします。製品発送中に起きる紛失あるいは損傷の危険は買い手が負い、買い手はその製品に保険をかけることができます。買い手は製品の返品にかかった郵送料を売り手から払い戻し請求できますが、売り手が不良品でないと判断した場合は払い戻し請求はできません。製品の変更、修理は売り手のオプションによって行い、売り手の施設が買い手の敷地のどちらかで行います。売り手が上記の保証に適合した製品の変更、修理、交換を提供できない場合は、売り手は売り手のオプションによって製品購入価格から買い手が提示する保証期間の定額減価償却を差し引いた額を買い手に払い戻しするか、買い手の口座に入金する必要があります。

これらの救済措置は保証不履行が起きた場合の買い手専用の救済措置とします。上記に明示されている保証を除いて、売り手は製品の目的適合性、品質、商品性、権利を侵害していないことなどの点を含む明示または暗示の保証を認めません。売り手の従業員、あるいはいかなる当事者も本書に記載の保証以外は商品の一切の保証をしてはなりません。保証に基づく売り手の負担は製品の購入価格を払い戻しすることに限定します。いかなる場合も売り手は買い手が購入、あるいは取り付けた代替品の価格、あるいは一切の特別な、誘発的、間接的、偶発的な損傷などの責任を負いません。買い手は危険要素を前提とし、(i) 買い手の製品の使用目的に対する適合性、一切のシステム設計あるいは製図の評価、(ii) 買い手が使用する製品の適用法、規制、規約、標準規格に対する順守の判断、などに関するすべての責任から補償しかつ無害に保つことを補償し同意します。買い手は、売り手が製造、供給した製品、部品を含むあるいは盛り込むすべての保証およびその他の請求に対するすべての責任を保持しかつ受理します。

買い手は買い手が認可する製品に関する一切かつすべての言明事項、保証に対する唯一の責任を負います。買い手は売り手を補償し、買い手の製品、言明事項、保証に起因する一切の負債、請求、損失、価格、費用など(妥当な弁護士料金を含む)同様のものに対して損害を売り手に与えません。

保証書

本保証書は日本国内においてのみ有効です。

本保証書は、本記載内容で無料修理させていただくことをお約束するものです。本保証書は所定事項を記入して効力を発するものですから必ず型名、製造番号、お買い上げ日、お客様名、ご住所、電話番号、販売店名の記入をご確認ください。

型番	製造番号
保証期間	お買い上げ日
お客様名	
住所 〒	
TEL.	
販売店名	担当者
住所 〒	
TEL.	

＜保証条件＞

- 取扱説明書・本体貼付ラベル等に従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証書の記載内容にもとづきタッチパネル・システムズ株式会社が無償修理します。
- 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、お買い上げの販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社に製品と保証書をご提示の上依頼してください。
尚、製品を発送される場合の送料はお客様のご負担となりますのでご了承ください。
- 本製品の故障やその使用によって生じた直接または間接の損害について、弊社はその責任を負わないものとします。
- 保証期間内でも次のような場合は有償修理となります。
 - (1) 保証書をご提示されないとき。
 - (2) 本保証書の所定事項の未記入、記載内容の書き換えられたもの。
 - (3) 火災・地震・水害・落雷・その他の天変地異、公害や異常電圧による故障または損害。
 - (4) お買い上げ後の輸送、移動時のお取扱いが落下等不適当なため生じた故障または損害。
 - (5) 取扱説明書に記載の使用方法や注意に反するお取扱いによって生じた故障または損害。
 - (6) CRT、バックライトは消耗品のため、その交換が必要な場合（特に同一画面を長時間表示し続けると焼付の原因となります。この場合スクリーンセーバー等で事前防止をお勧めします）。
- 本保証書は再発行致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についての詳細はお買い上げの販売店またはタッチパネル・システムズ株式会社までお問い合わせください。

タッチパネル・システムズ サポートセンター

■月曜日～金曜日（但し、弊社指定休日は除く）9:00～12:00、13:00～17:00
TEL 03-5464-5835 / FAX 03-5464-5478

保守契約につきましてはタッチパネル・システムズ株式会社 営業部までお願いいたします。

■月曜日～金曜日（但し、弊社指定休日は除く）9:00～12:00、13:00～17:00
TEL 045-478-2161 / FAX 045-478-2180

www.elotouch.com

最新情報をご覧ください

- 製品情報
 - 仕様
 - 次回イベントのニュース
 - プレスリリース
 - タッチパネルドライバソフト
 - タッチモニター(ニュースレター)
-

Elo TouchSystemsへの連絡

Elo TouchSystemsのタッチソリューションに関する情報については、弊社のウェブサイトwww.elotouch.comをご覧ください。最寄りのオフィスまでご連絡ください。

北米

Elo TouchSystems
301 Constitution Drive
Menlo Park, CA
94025
USA

(800) ELO-TOUCH
(800) 356-8682
電話: 650-361-4800
Fax: 650-361-4747
eloinfo@elotouch.com

ドイツ

Tyco Electronics Raychem GmbH
(Elo TouchSystems Division)
Finsinger Feld 1
D-85521 Ottobrunn
Germany

電話: +49 (0)(89) 60822-0
Fax: +49 (0)(89) 60822-180
elosales@elotouch.com

ベルギー

Tyco Electronics Raychem N.V.
(Elo TouchSystems Division)
Diestsesteenweg 692
B-3010 Kessel-Lo
Belgium

電話: +32(0)(16)35 21 00
Fax: +32(0)(16)35 21 01
elosales@elotouch.com

アジア太平洋

Sun Hamada Bldg. 2F
1-19-20 ShinYokohama
Kanagawa 222-0033
Japan

電話: +81(45)478-2161
Fax: +81(45)478-2180
www.tps.co.jp

© 2008 Tyco Electronics 株式会社



Our commitment. Your advantage.